# 宝塚市議会報「カスカルのアスカンのアスカルのアスカンス



第255号 令和4年(2022年) 8月1日(月曜日) 編集発行 宝塚市議会



# ○特集記事

- ・データで見る宝塚市の今と未来(2~5面)
- ○6月定例会概要(6面から)
- ○新しい議会構成が決まる(14、15面)

宝塚市議会

# 市制施行~昭和50年代



# 昭和30年代

1954年(昭和29年)、良元村と宝塚町の合併で宝塚市(人口4万581人)誕生。翌年に長尾村と西谷村も合流し、人口5万5,205人の市に。昭和30年代後半には日本経済の急成長とともに、仁川団地、武庫山、中山台など宅地造成が進み、大阪のベッドタウンとして大きく発展する。一方、豊かな生活がもたらしたレジャーブームで温泉街や宝塚ファミリーランドなど観光産業は潤った。

データで見る



1973年

(昭和48年) 8月 人口15万を超える 昭和40年~50年代

宅地開発と交通整備で人口が急増。 学校とインフラの整備が続く。全国 初の駅前再開発で脚光を浴び、人気 ブランドや専門店の入る商業施設は 市外からもお客を集めた。

1970年(昭和45年) 中国縦貫自動車道開通式

1965年(昭和40年) 宝塚観光花火大会 1974年(昭和49年)3月 阪急宝塚南口駅前再開発 「サンビオラ」オープン 1978年(昭和53年) 市立体育館開設



ンへとまちは大きく姿を変えていくことに。

新市庁舎で業務開始 1984年(昭和59年) 4月 市立病院が診療開始

1985年(昭和60年) 新消防庁舎が開庁 総合福祉センターオープン

1986年(昭和61年)〜1987年(62年) 阪急逆瀬川駅前再開発ビル「アピア」 オープン 1987年

1987年 (昭和62年) 11月 人口20万を超える

宝塚駅前再開発事業

1993年(平成5年) 宝塚駅前再開発 「ソリオ宝塚」オープン 教育総合センターオープン 1994年(平成6年) 手塚治虫記念館オープン

1995年(平成7年) 地震の揺れで傾いた阪急電車

1995年(平成7年)1月17日 阪神・淡路大震災 阪神淡路大震災が発生。甚大な被害を受ける。巨額の復興費用を賄うための 市債発行で市財政が悪化し、翌年から(普通交付税)交付団体となる。企業 の流出や廃業も相次ぎ、温泉街はほぼ消滅、企業の保養所等は高層マンショ

# 昭和60年代~平成へ

1984年 (昭和59年)

宝塚大橋とサンビオラ

1986年(昭和61年)国際観光モデル地区に指定。翌年には人口20万人を超え、県下7番目、全国で100番目の都市と称される。平成に入って非核平和都市宣言、またオーガスタ市との姉妹都市提携を皮切りに観光、国際交流を推進。文化面も充実していく。 逆瀬川駅、宝塚駅の駅前再開発も順調に進む。1994年(平成6年)に手塚治虫記念館がオープン。漫画・アニメをテーマにした施設の先駆けとなる。おしゃれで、楽しい、心豊かなまちとしてブランドイメージが確立。

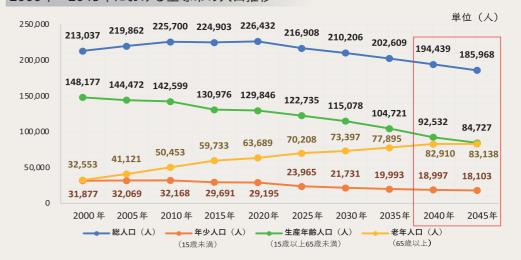
# VUCAの時代

Volatility変動性Uncertainty不確実性Complexity複雑性Ambiguity曖昧性

人口減少、少子高齢化、気候変動、大規模災害、新型コロナウイルス感染症・・・。私たちを取り巻く環境がめまぐるしく変化するとともに、複雑になってきています。先行き不透明で、将来の予測が困難な、いわゆる「VUCAの時代」において、市民の暮らしを守る自治体の果たすべき役割を明確にしていくこと、そのためには、市民や地域を起点とした本質的な課題を適切に捉えていくことが重要と考えます。

比較的豊かなまちとして発展してきた宝塚市のこれまでを振り返るとともに、今、どのような状況にあって、将来どのように変化していくのか。今回、まちの活力のベースとなる「人口」に注目してみました。

# 2000年~2045年における宝塚市の人口推移



1987年に20万人を超え、増加傾向にあった人口は現在減少傾向に。

2040年には人口が20万人を下回り、 2045年には、生産年齢人口と老年 人口がほぼ同数となる。その後は、 逆転すると推測される。

# 宝塚市の人口ピラミッド



2000年の総人口、約21万3千人は、 2045年に約18万6千人(推計)へ と約12.7%減少。

2040年には、高齢者の人口が過去 最大に、2045年には、生産年齢人 口が2000年と比べて約42.8%減少。 15歳未満の年少人口が、2045年に は、約43.2%減少し、5年間の出 生数となる「0~4歳」は、2000 年と比べて約48.4%減少。

# 平成後半~令和へ

2006年(平成18年)不動産会社の「関西で住みたい街」アンケートで第1位。マンション開発が進んで 人口は増加を見せる。一方、かつてのニュータウンでは若い世代の流出が進み、高齢化率が高まる。



# データで見る

82.66

81.18

115.078

# 宝塚市の今と未来



人口減少や少子高齢化、コロナ禍などにより、地域社会におけるあらゆる資源が限られていくだけでな く、人々の暮らしを支える機能が低下していきます。推計を見る限りでは、本市も決して楽観できる状況 ではないかもしれません。

また、日々の暮らし、働き方だけでなく、人々の価値観までが大きく変わることで、行政ニーズはます ます多様化。これまでの前例や経験、そして、当たり前であったことも通用しない時代になっています。

このような時代、社会や地域において議会や議員はどうあるべきか。その役割と存在意義を今一度問い 直し、市民や地域を起点に期待される議会、これからの時代にふさわしいものにしていかなければなりま せん。一方で、直面する課題への対応も急がれます。

76.21

# 2025年時点の兵庫県および阪神各市の人口指数 単位(%)



兵庫県 尼崎市 西宮市 芦屋市 伊丹市 宝塚市 川西市 三田市

老年人口指数 年少人口指数 —— 従属人口指数

兵庫県 尼崎市 西宮市 芦屋市 伊丹市 宝塚市 川西市 三田市

68.47

67.48

●「老年人口指数」・・・生産年齢人口(15~64歳)100人に対して、老年人口(65歳以上)がどれくらいの割合なのかを数値化したもので、高齢化を示す指標。

単位(人)

- ●「年少人口指数」・・・生産年齢人口(15~64歳)100人に対する年少人口(0~14歳)の割合を算出した指数。
- ●「従属人口指数」・・・働き手である生産年齢人口(15~64歳)100人が、働き手でない年少人口(0~14歳)と老年人口(65歳以上)を何人支えているかを表す指数。

# 宝塚市における老年人口の推移見込み



2025年には、戦後の第1次ベビーブーム(1947~1949年)に 生まれたいわゆる「団塊の世代」が75歳を迎え、わが国は超 高齢社会に突入する。

本市の老年人口は約7万人となり、医療・介護分野など社会 保障費の増大や人手不足が問題に。

# 予想される具体的な問題

- ①労働力不足 ②医師不足
- ④社会保障費の増大

⑤空き家・マンション問題

③介護に係る問題

2025年

## 宝塚市における生産年齢人口の推移見込み 単位 (人) 148,177 144,472 142,599 130,976 129,846 122.735

■老年人口指数 ■ 年少人口指数 — 従属人口指数

2030年時点の兵庫県および阪神各市の人口指数 単位(%)



# 2030年

2030年には、少子高齢化がさらに進んで人口の3分の1が高 齢者に。社会保障の問題や労働力不足が深刻化すると予想さ

本市の生産年齢人口(15~64歳)は、2000年では約14万8千 人だったが、約11万5千人に減少する見込み。

# 予想される具体的な問題

- ①高齢者の貧困
- ②過疎地域の増加
- ③さらなる労働力不足

【2~5面データの出典】

総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」 2020年以降は国立社会保障・人口問題研究所のデータ (平成30年3月公表) に基づく推計値 成熟したこのまちで、

# 一人ひとりが自分らしく より豊かに暮らし 幸せに生きていく

これを目指し、議会報「かけはし」では、特集を通じて、市民の皆さ まと情報・課題の共有に努めてまいります。

2040年~

2045年



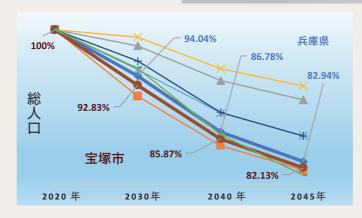
2040年には、第2次ベビーブーム(1971年~1974年)に生 まれた「団塊ジュニア世代」が65歳以上に。少子化による 急速な人口減少と高齢者人口がピークを迎えるこのころに、 社会が直面すると予測されている危機を総称して「2040年 問題」と言われている。

# 予想される具体的な問題

- ①人口減少
- ②少子高齢化
- ③労働力の減少
- ④社会保障費の増大
- ⑤インフラの老朽化
- ⑥地球温暖化
- ⑦気候変動
- 8食糧問題
- 9AIによる仕事の減少
- ⑩医師不足

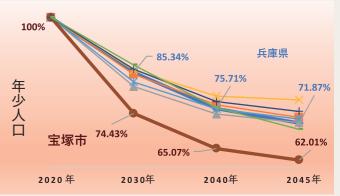
下のグラフのとおり、本市は阪神間の自治体の中で「生産年齢人口の減少率」「年少人口の減少率」 「老年人口の増加率」とも突出しており、税収の減少に加え、医療費などの社会保障費の増大が懸念 される。

# 2020年を100%とした場合の人口増減率を示したグラフ









→ 兵庫県 → 尼崎市 → 西宮市 → 芦屋市 → 伊丹市 → 宝塚市 → 川西市 → 三田市

減免について、阪神間

元率や、

1回当たりの

上下水道の基本料金等

今回のキャッシュレス

業務が繁忙期に重なる

世帯の給付金事業では、 料で計上した。子育て

ポイント還元事業の還

組んでいきたい の姿を描きながら取り の現状を共有し、未来 き予算編成した。市内 済の活性化に重点を置

今回は子育てと地域経 的なものをつくり出す べきでは。

答

や独自性を考え、創造 に異なる。本市の特色 の取り組みは地域ごと コロナの影響や活性化 みに充てるためのもの。 の実情に応じた取り組 答

答 各施設に聞き取りを行 担の増を求める予定は げされるのではないか。 保育所の給食費が値上 物価高騰により、私立 現時点で保護者負

ないと確認している。

答

事業の、 住民税非課税世帯等の ルセンター業務を手数 給付金事業では、コー ルセンター がある理由は。 人件費やコー 委託料に違

2つの臨時特別給付金 想定しながら設定した。 複数の決済事業者によ 消費喚起を起こすよう り、できるだけ多くの

問

のではないか。

各市の判断が分かれた

答問 診療報酬改定により、 関に紹介するという流 地域のクリニックから 引き上げ額の根拠は れができてきている。 してから専門の医療機 地域の医療機関で受診 制度への理解が進み、



市立病院の外観

一般会計の歳入歳出予算を、

主な審議内容

今回の交付金は、地域

今回の臨時交付金をど

の事業に充当するかで、

は。

答

上限額の設定根拠は。

主な審議内容

初診加算数が年々減少

取り組みをしてきたか している。どのような の対応が分かれる理由

新型コロナウイルス感染症対策に一般会計予算を増額補正

本料金および下水道基本使用料減免等を行うものです。 算では住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付、 約2億円増額するものです。歳入予算では新型コロナウ イルス感染症対応地方創生臨時交付金等を増額。 ■令和4年度宝塚市一般会計補正予算(第2~4号) 3件の補正予算を合わせて 水道基



市内ワクチン接種会場

# 際の初診加算料金を引き上げ 紹介状なしで市立病院を受診する

について■宝塚市立病院条例の一部を改正する条例の制定

概要

め、条例の一部を改正するものです。 の診療料金に関する規定について所要の整備を行うた 際の定額負担額が引き上げられたことから、市立病院 本年度の診療報酬改定に伴い、 紹介状なしで受診した

# 6月定例会の議案審議

6月定例会では市長から提出された議案や、市民の皆さまから提出された請願など37件 について審議しました。主な議案審議の概要について、次面より報告します。

提出された議案は一部を除き、3つの常任委員会(総務・文教生活・産業建設)に付託 慎重に審査しました。

ここでは、各常任委員会で審査された主な議案審議の概要を報告します。

=	5長提出議案······	0//
===	<b>員提出議案·······</b>	3 件
卮	ī見書····································	3 件
i	願	2 件

# 常任委員会への主な付託議案

# 総務 常任委員会



■議案第64号、議案第84号、議案第86号(7面上段) 令和4年度宝塚市一般会計補正予算(第2~4号)

など7件

# 常任委員会

■議案第68号(7面下段) 宝塚市立病院条例の一部を改正する条例の制定について



■議案第69号(8面上段) 宝塚市立幼稚園の設置及び管理条例の一部を改正する条例の制定について など3件

# 産業建設 常任委員会



- ■議案第70号(8面中段) 宝塚市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について
- ■議案第71号(8面下段) 宝塚市営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について

など8件

千円が本人負担となる ついて、その相当額2

# 来年度末で廃園に 小浜幼稚園、 西山幼稚園を

概要 山幼稚園を廃園するため、 づき、来年度末をもって市立小浜幼稚園および市立西 本方針」および「宝塚市立幼稚園の統廃合計画」に基 「宝塚市立幼稚園の適正規模及び適正配置に関する基 改正する条例の制定について■宝塚市立幼稚園の設置及び管理条例の一部を 条例の一部を改正するもの

概要

制定について■宝塚市都市公園条例の一部を改正する条例の

新たに平井第4公園を追加

宝塚市都市公園条例に

# 主な審議内容

主な審議内容

理を行うため、条例の一部を改正するものです。

です。

属した平井第4公園を新たに都市公園とし、適正な管 開発行為の完了に伴い、都市計画法に基づき本市に帰

偶者からの暴力を受けた被害者の居住の安定を図り、 その自立を支援するため、条例の一部を改正するもの

市営住宅に単身で入居できる対象者の範囲を広げ、

問

平井第4公園は木陰も

健康遊具もない。市民

が憩える場なのか。

問

名称 審査結果 専決処分した事件の承認を求めることについて(宝塚市市税条例の一部を改正する条例の制定につい 専決処分した事件の承認を求めることについて(宝塚市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定 承 認 について) 専決処分した事件の承認を求めることについて (調停に代わる決定について) 宝塚市市税条例等の一部を改正する条例の制定について 宝塚市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について 宝塚市議会の議員及び宝塚市長の選挙における選挙運動用自動車の使用の公営に関する条例等の一部 を改正する条例の制定について 訴えの提起について 可 決 市道路線の認定について(3件) 市道路線の認定変更について 宝塚市建築事務及び住宅事務手数料条例の一部を改正する条例の制定について 令和4年度宝塚市水道事業会計補正予算(第1号) 令和4年度宝塚市下水道事業会計補正予算(第1号) 宝塚市自治功労者の認定について (7件) 認 定 任 適 人権擁護委員の候補者推薦につき意見を求めることについて 特別委員会の設置について 可 決 委員会の閉会中の所管事務調査事項について 選挙執行

その他の賛否が全員一致した議案

7 _	hL a	)結果
9 (I)	4HI ()	7 数十 3 五
כט ב	TIE V.	

ていていた。 Tombona						
名称	所管委員会	審査結果				
夫婦・親子同氏を維持し、旧姓の通称使用の拡充を求める意見書提出についての陳情	総務常任委員会	結論を得ず				
夫婦・親子同姓を堅持し、旧姓の通称使用拡充を求める意見書提出についての陳情	総務常任委員会	結論を得ず				
変動型入札制度の最低制限価格を近隣他市と同程度への変更が実現するよう求める陳情	総務常任委員会	結論を得ず				
西山小学校地域児童育成会の受け入れ人数拡充についての陳情	文教生活常任委員会	趣旨採択				

係機関へ意見書の提出を求めるもの。 求める意見書の提出を求める請願は継続 育費国庫負担制度を堅持してください。 育水準の維持向上をはかるため、 審査となりました。 ための条件整備は不可欠であり、 なお、選択的夫婦別姓制度の法制化を 採択された項目 教育の機会均等と教 持を求める請願 豊かな子どもの学びを保障する (全員一致・一部採択) 義務教 国の関

阪神水道企業団議会議員の選挙について

長提出

員提出

9

請

◆豊かな教育を実現するための少人数学 級推進と義務教育費国庫負担制度の堅

【送付先】内閣総理大臣、総務大臣、 文部科学大臣、内閣官房長官 (全員一致・可決) 財

務大臣、

国土交通大臣、環境大臣 ◆豊かな教育を実現するための義務教育 ◆地方公共団体情報システムの標準化に 【送付先】総務大臣、デジタル大臣 費国庫負担制度の堅持を求める意見書 (全員一致・可決)

向けての意見書

(全員一致・可決)

▼環境教育の推進及びカーボンニュー 【送付先】文部科学大臣、農林水産大臣 のさらなる推進を求める意見書 ラル達成に向けた学校施設のZEB化

意見書

(指名推選)

# 公立幼稚園には果たす 公立の短時間保育では 保護者ニーズを満たせ どう分析しているか。 が、公立を希望しない べき重要な役割がある 人が増えている現状を

幼児教育センターを設 就学前教育・保育にど 置し保幼小中連携に取 需要が高まっている。 り組んできた。その成 う取り組んでいくか。 変化し、長時間保育の ていない。就労状況が

問



答

市立西山幼稚園

答

を防止するため採用し



市立小浜幼稚園

今後策定予定の公園の

があり、不便な形状と ベンチの中央に肘掛け 考えるが市の考えは。

問

寝転び行為等、ベンチ が独占利用されること



していきたい。

平井第4公園の遊具とベンチ

機関を列挙する。

問 公募による入居を待て

事情を勘案して更新す ることも考えている。 超える想定はあるか。 段の事情により期間を ないとしているが、 期間は原則1年を超え 目的外使用で対応し、 ず緊急性があるものは 特

答



問

婦人相談所という名称 では男性被害者が相談 しにくいのでは。

分かりやすいよう相談 相談支援センターなど 入居者募集の際に、 人相談所、配偶者暴力 婦

答



# 宅単身入居対象者の範囲を拡大 DV被害者支援のため、



# の制定について■宝塚市営住宅管理条例の一部を改正する条例 市営住



つき最大9分の発言時間を6分とし、 ロナウイルス感染症の対策として、 21人の議員が行 新型コ 4 日

# について、 た一般質問の要旨を掲載します。 間で実施しました。 をすることです。 この定例会において、 6月定例会における一般質問は、

# 答 問

は相談支援専門員やケアマ情報を掲載している。今後 現在、広報誌などに 【特別障害者手当制 現在、 制度の周知

ネジャーに情報提供を行う とともに、高齢者に渡すパンフレットにも記載するな どさらなる周知に取り組む。 「西谷地域で暮らすために」 であ、消防団の訓練時、放 ため、消防団の訓練時、放

ペリコプター恐れがある。

・・ニフターの発着地として最適と言われている。以前から整備の要望があるが。 は引き続き検討していく。 は引き続き検討していく。 アフリー化は。 協議しており、 答 国や県と補助につ J R 西



ルスワク

的確な情報発信ないた方針等に従い

音を検討する。

公正で

【保育園、

幼稚園、

小・中

# チン接種者の陽性な

日本共産党宝塚市会議員団

たぶち静子

# 消防防災

不明の陽性者を未接種者と ワクチンの接種日が

して集計してきたことに

つ

学校のマスク着用ルール】 でスクを外していく流れが マスクを外していく流れが 出てきているが、県や市の 発信が現場にうまく伝わっ ていない。どう対応するか。

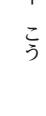
ながら要望を行っていく。本株式会社には県と連携し 意 見 ても併せて要望を トイレの改修に 日



令和安全の会

山本

# 日本共産党宝塚市会議員団





問 バス減便に伴う登校【地域のバス交通】

からんまつり開催

等で連

3館おさ

んぽラリ

し、協力体制を構築。

難や地域への

影響は。

他路線との調整もあ

【自然エネルギー】

太陽光パネル

の有効性は。

. ク 、問 <sup>7</sup>

蓄電池の

市と病院の決意は として 問 市立病院の公立病院 の機能充実について、

健康と命を守る使命を果たしていく。病院は、市民の病院として市民に医療提供病院との 問 他市での生活保職員一同取り組んでい すため、 医療体制の確保に ر ۲۶

性組みを考えていきたい。 が、学校、教育委員会が協 が、学校、教育委員会が協 が、学校、教育委員会が協

事

ージで周知した。蓄電池は事故危険性を、市ホームペーター 適切処理の必要性と

で、売電に 蓄電池は

政として救えたはずの 巡る事件の背景を思い 事件の背景を思い、行 他市での生活保護を  $\sigma$ 命に行

手

・塚治虫記念館、 問 文化芸術セ

文化創造

用

踏まえて進めてほし

文化芸術センタ

【文化施設の連携】

よる経済的メリット 停電時に使用でき、

用は、リスクがあることも 意見 自然エネルギー活よる経済的メリットもある。

館の連携は。

置体制は。
ている生活援護課の職員 ある。多様な相談に対応し いて常に振り返る必要が

に適切な支援を行る意し、生活に困窮す 答

意見 生活保護の最低基就学援助など、多くの制度に連動する。基準の引き上げが国民の暮らしを支えるげが国民の暮らしを支えるがある。



日本維新の会宝塚市議団

指導して

きた

具体的な事例も示

しながら

配 公社の位置付けな 公益の位置付けな 答

生活に困窮する市民 職員配置には十分注

# 【スポーツ振興公社】 公益財団法人で ある

で検証、 るために、

議論する

る必要があ

公社を市民目線

ると考えるが、

答

と認識している。 活動に利用する非営利法人 得た利益を社会貢 は。

か、市が責任を持って金サービスが提供されてい

市が責任を持って検証・ビスが提供されているとした住民

すべきと考える。

のこの補助金制度がない。間、本市には事業者等へ【電気自動車の補助金】

のこの補助金制度がな

安全・安心な施設管理を継ろ。 第 31年間の実績があり、理者に決定した理由は。 は 非公募、随意契約で 続できる団体と評価した。 スポーツセンター

してどう考えているのか。SDGsを推進する立場と

市民にとって良い

い施設にな

くべきと考えて

いる

答

今後積極的に進めて



【花き園芸・ 答

水(浸水)

鶴の荘地区の内

を明

らかにして、

R に

工事の概算費

組織の変更につ

今回の組織変更およ

令和安全の会

北山

口に課題があることが判明

答

予算要望は上がって

問 変革していける組織進する体制を目指した。

風土とは何か。

答 問

尼宝雨水幹線の流入

があると考えるが。 具体的に要望していく必要

答 人事 問

時代のない

は何か。 変化に対応し、

を解消するための質疑が行し、具体化する上での疑問 事 態に陥ったのはなぜか。

政経営戦略本部会議で質疑 たを重点に取り組んでいる。 を重点に取り組んでいる。 とを重点に取り組んでいる。

是正に取り組みたい。

出ている積年の課題だが。

答

至急、

できる箇所の

意見

大本の対応を。

とについては外の

についての解決は。 域外の水が大量に入る 公共事業計画 (雨水)

問 自治会からの要望も の救急自動車の配置】 いる。内部で十分投票へ

設置への切実な声】 【武田尾駅のエレベー

タ

直

しで、 答

車配置も含め、職員やで、中山台出張所への 市域全体を捉えた見

市は予算を確保し、

車両の適正な配置を検討中。

救急車配置も含め

ともに生きる市民の会

みさお



たからづか真政会

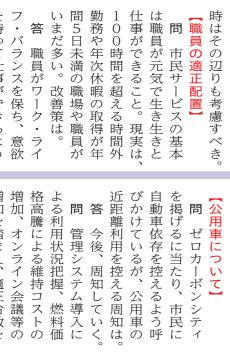


# ばかりで議論が深まらな

エリア活性化を図る。 ぎわいの空間の創出による 市民活動の創造、憩い、に民間活力を導入し、多様な スのか



日本維新の会宝塚市議団 村松あんな



仕事ができること。」は職員が元気で生き

と経費削減。の理由は市民

度の課題】

【市営住宅の指定管理者制

【職員の適正到時はその辺りな

)適正配置】

問

市民サ

時

自 |転車の 意 見 適正管理に努める 代替利用も検討を。 距離利用 が8%。

含めた在り方を整理すべき。増加を踏まえ、適正台数を増加、オンライン会議等の 台数を分 【保育所の待機児童対策】 問 宝塚市は、市全体を 一つの区域として保育需要 を分析、計画に反映してい るが、定員を弾力運用して いる地域や定員割れが発生 している地域等がある。 答 地域ごとに分析をし、需給バランスを分析すべき。定のブロックごとに整理し、 次期計画に反映した

取り組み

答

職員がワー

ゥ

ライ

的確に対応していな

次回選定

是正に取り組み

確に対応していない事指定管理者の巡回社員

一度点検し、思いを持ってを持って仕事ができるようフ・バランスを保ち、意欲



# たからづか真政会 晃太郎

問 市立病院に行くの及と消費拡大を図る。 園芸・植木産業 あい 本市が誇る産業。あ・植木産業への考えは。 地場産業である花き ークを中心に、 普

【市立病院の在り方】 に適宜お伝えし、 検討を お



市民ネット宝塚 寺本

にふさわし 塚らしさや緑の整備、 件。 【宝塚大橋歩道空間整備】 答 さわしい姿を望み、宝。約42%が現在の宝塚回答総数は約190アンケートの結果は。 眺望

問 新たな観光コンテン 【ウィルキンソン物語】 安全性を求めている。 ソン炭酸発祥の地を発信す 歴史を継承し、 る記念館を整備する考えは 場所や費用等課題が ンの

> 問 建て替えの考えは。 収支改善策を検討していく。 大からアドバイスを受け、 治体では単独での病院環境が大きく変化し、 字化を目り 適用の事業 を見直す動きも 論を進める必要がある 黒字化の根拠は。を目指していく。 築38年経過 連携協定先の兵庫医 事業形態で、 あるが。 心た建物。 病院経営 経常黒 他自

答



多いが、 ーは積極的にPR 誇るべきヒストリ して

るため、教育委員会から、案になる可能性も十分にあ

日本維新の会宝塚市議団



岩佐まさ

施策は 対げ ど付加価値を付けるための して、 せざるを得ない事業者に 『 物価上昇に伴い値上-ンフレと事業者支援】 物価上昇に伴 ブランディングな 値上

ながらやって ながらやっていきたい。ハウのある方と意見交換し 【観光産業】 ゥ

なるような、 整備は ロムナ ような、魅力あるハームナードを周遊したく

> いのれ い。国、県とも協議しの声を聞き議論していれないにしても、一人 問 答 飲食店マ 飲食店マップ作製を望観光プロムナード周 いにしても、一人一人大きな金額は掛けら 、県とも協議したい。聞き議論していきた

む辺答声が えたい り への応援は、 があるが。 民間が行うマップ作 前向きに考

を高める仕掛けづくり もっと活性化する。 して情報発信ができれ 意 見 イベント つくりを。できれば、できれば、

は未設置のため、先とに設置している。

先進自治

意 見

市制70周年などト

わ寄せはできない。

対策は。

も

らうことは重要。

ふれあ

答

政治に関心を持って

るため食材調達価格上昇答 給食費の負担増を避

ような話もできると考える

への影響を子どもたちにし 物価高騰の給食費等

してもらうよう働きかけを

を参考に検討して

< ?

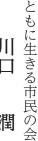
老人福祉センター

と設置への見解は

答

市立病院はトイレご















# 【物価高騰対策】

10日 に男性ト

設置状況は。

6 月

問

公共施設、

民間事

【公共施設の改修】

市営安倉中

-住宅の 0

分を今年度は市が負担する

答

帝等への給付金、上下家計急変を含む非課中民への影響と対策は。

会所問

0

改修を。

答

今年度中に改修予定

市民への影響

【男性トイレの個室にサニ

ボッ

クスの設置を】

マンホールカージー 課題があり、 誘致と地域活性化を】 答 問 の全個室に設置した。 答 ル かあり、研究していく。製作費や効果などの ル蓋設置への見解は。新たなデザインマン ルカー -ドで観光客 ル蓋と

支援金を予定している。水道基本料金2カ月分減免、水道基本料金2カ月分減免、水道基本料金2カ月分減免、

能性があるが、本市の現状んの、治療後の生活に欠かがある。加齢や病気などにより誰もが当事者になる可より誰もが当事者になる可よりがあるが、本市の現状があるが、本市の現状があるが、本市の現状があるが、本市の現状が

環として検討を。 シティプロモ シティプロモーションル周年を迎えるに当た

# ともに生きる市民の会 大島淡紅子



答 問 登下校時、 熱中症対策は 、学校園、保護者、マスク着用は必ト校時、体育の授

問 教員がマスクを外す報提供している。 私立幼稚園にも情に周知。市ホームページに 要ないと、業時等は、

理者制度導入を検討

見って 早めに計画を。 いっとりを検討したい。

答

建て替え時に指定管

タク

答 導入事例を情報収集負担も軽減するのでは。「あたまの健康チェック」「あたまの健康チェック」

意見

独問

目の新サービス構築を。 積極的に行政が入り、 クシー<mark>相乗りサービス】</mark>

負

火葬場等の外部委託化は。

的に事 を検討中。

業を実施して

ر ۲۲

【認知症の早期発見策は】

問

残された課題

である の進捗】

シ

答

新技術導

効率的かつ効果技術導入の可能性

公明党議員団

中野

ことや、 答 全体的 で食すっていきたい。や、黙食の見直しは。や、黙食の見直しは。

意見 マスクの着用も外すこ マスク依存症が心 検討していきたい。

頻発。先進事例の研究は。 よる漏水など全国で事故が

コスト削減、家族の認知症に移行せず、

家族の負担軽 ぜひ導入を

減にもなる。

老朽

化する水道施設】

意見

に移行せず、社会的早期発見・治療で

答

真剣に検討して

< ?

効果を調査研究していく 答 導入事例を情報収集

とも、 ルフェア)】 【動物福祉(アニマルウエ

答

セ ラピ 意見

が後援。地域猫活動団 答 問 11或苗活動団体猫の譲渡会に協力は。 ヒーの採用を。



問

障 が

が

る子

も

・ショ

「ギフ

のる

を行っている。 植物を大切にする心の授業 命の尊さの学習項目で、動 問 学校園での学びは 道徳での自然愛護や

学校でのアニマ

と店舗と調整の事例も



# 市民ネット宝塚



参考にインクルーシブ公園 更新している。先進事例を や安全性を確保した遊具は では、バリアフリーの配慮 や遊具設置を調査研究する よう工夫した公園や遊具い子もみんな一緒に遊べ 一緒に遊べ

能力が高い 芸術分野に関心があるなど 探求心旺盛、 一方、 科学や

> テッド」の子どもへの認知 を深め、よりよい教育の在 を深め、よりよい教育の在 性を引き出す個別最適また 性を引き出す個別最適また やす等、 0) 新制廃止を周知 【教員免許更新制の廃止】 問 ため、 廃止を周知し登録を増臨時講師募集時に更め、工夫し制度周知を。

【ギフテッド教育推進を】

積極的に取り組む

コミュ

# 報告 才 議会報告会

者に働きかけてい 啓発を行うよう、 適正な廃棄に 水道事業】 売棄についての 質用は含まれた 支援事 る。 業の な ン議会報告会を実施し、 Z 0 0 和4年4月23日 mによるオン

土

議会ホー

ムページでも掲載

催内容については、

宝塚市

これまでの議会報告会の開

は、7月30日 (土)

です。

6月定例会の議会報告会

していますので、

ぜひご覧

水道事業財政への影響は。 ら新型コロナウイルス感答 減収分は、一般会計 合申を受けたい。 来年度早々には審議 料金改定への考えは。 基本料金減免の上下 委員会・予算特別委員会の 常任委員会・産業建設常任 総務常任委員会・文教生活 議された主な議案について、 11名の方にご参加いただき 当日は、

3月定例会で審

報告会は、

開催日程が決ま

また、

9月定例会の議会

ください。

ページ、 り次第、

広報たからづか、 宝塚市議会ホー

知らせします。

お近くの市広報板などでお

問答等

ともに」

市民のニーズを捉を今年度も開催す

7!やまさき市長と「OPEN!みんな

を 一次答弁は市長自身を 一次答弁は市長自身が丁寧に行い、二次答弁は、

Ö

り

で示され

た意図は、

今後ど

すべきではないか。 同一市長は、自lo にふさわし、

- プンに】

いか。自身のスロ

まることについて条例で規 を 条例の見直しについ では、要綱なども併せて検 では、要綱なども併せて検 では、要綱なども併せて検

上下

プン」という

スロー

ガン

市長の「あなたにオ

るべきである。

プンにす

ることを考え

【宝塚市子ども条例】

答

廃棄費

問

子どもの意見

を尊重

ように実現

していくつも

才

プンはどこに】

無所属の会

田

中

·大志朗

公明党議員団

江原

るほか、

政のさまざまなプロセスを

市長は、

もっと行

意見 議員が市長の答弁 と市長が自分で答弁されな を求めているのに、ほとん

は含ま

いれるか。

内容に

金を繰り

ることで補う

各委員からそれぞれ報告を

ださい

染症対策地方創生臨時交付

見積もりに廃棄費用

ない。しっかりと再整備を。 【太陽光パネル共同購入】

廃棄について記載はある

員力の向上を図る。

えることができるように職



も回答しました。

付けた参加者からの質問に

※詳細はホー

 $\Delta$ 

ージに掲載

い、さらに、

事前に受け

日本共産党宝塚市会議員団

横田

まさの

ŋ

携体制、 、ヤングケアラー 問 と検討内容は。 相談支援に対 する連

啓発、コーンの作成、 立ち上 の検討を協議する予定。 配置、実態調査の実施など 答 関係部局で検討会を 支援ガイドライ

ボリアフリー化を進めるべ 意見 公衆トイレなどの がリアフリー化を進めるべ が変い。

拡充す

る計画

て困るとの声を聞く。

今後

るよう検討を進めて

。 く い

【子どもの人権を守る】

じめ防止対策推進法の子

問

子どもの権利条約、

公衆トイ

が少

なく

な

な事業とな

答

【より人に優

便座の

設置の検討を。

幼児用補助

とする世帯が増えて

る

9な収集の拡充は。 3世帯が増えている

ごみ出し

の支援を必

きず

るという大人の責任、 意見 子どもの未来を守 べき。 役割

-ディネーターの 、市民への周知・ 、関係職員への研

保育の充実】

見据えて取り組

13

会が 策定に向けて検討する。 と 関係部署と協議の る必要があるのでは。 意見 答 利益を守るため、 画 益を守るため、未来を見 子どもたちの最善一丸となって取り組む。 関係部署と協議の上 就学前教育 方針などを策定す

· 保育基

宝塚市議会 オンライン議会報告会 令和4年4月23日(土)關 令和4年第1回(3月)定例会 総務常任委員会報告 文教生活常任委員会報告 令和4年第1回 (3月) 定例会 産業建設常任委員会報告 和4年第1回(3月)定例会



どうぞお気軽にご参加く

宝塚市議会報 かけけばし 第255号 令和4年(2022年)8月1日

クなどの場で、その

日本共産党宝塚市会議員団

となき正勝

# 新しい議会構成が決まる

5月20日の市議会本会議で、常任委員会および議会運営委員会 の委員が選任され、議会構成が新しくなりました。

また、同日、議員定数の在り方に関する調査特別委員会が設置されました。

新たな議会構成をご紹介します。



# <主な担当内容>

議会の運営に関すること 議会の会議規則に関すること 委員会に関する条例に関すること など

<委員名> 写真左から 池田光隆、○冨川晃太郎、◎田中こう 梶川みさお、藤岡和枝

◎は委員長、○は副委員長



# <主な担当内容>

市の施策や方針に関すること 財政、会計、税金に関すること 人事管理、庁舎管理、財産管理に関すること 人権、男女共同参画に関すること など

<委員名> 写真左から

(後列) 中野 正、寺本早苗、梶川みさお 北山照昭、村松あんな、となき正勝 (前列) ◎冨川晃太郎、○田中大志朗

◎は委員長、○は副委員長

# 行財政経営に関する 調査特別委員会

令和2年12月18日の市議会本会議において設置され、以下の任務事項について調査を行っています。

# <主な任務>

行財政経営の主要課題に関すること 中長期的な財政見通しに関すること 行財政経営改革の取り組みに関すること

# <委員名>

◎大川裕之、○北山照昭、池田光隆 伊庭 聡、梶川みさお、川口 潤 くわはら健三郎、田中大志朗、たぶち静子 寺本早苗、となき正勝、冨川晃太郎 藤岡和枝、三宅浩二

◎は委員長、○は副委員長

# 議員定数の在り方に関する 調査特別委員会

5月20日の市議会本会議において設置されました。 宝塚市の将来を見据えながら、市議会議員の定数の 在り方について、調査研究を行います。

## <主な任務>

議員定数の在り方に関すること

# <委員名>

◎北山照昭、○寺本早苗、池田光隆 大川裕之、梶川みさお、田中こう 田中大志朗、藤岡和枝

◎は委員長、○は副委員長

# <主な担当内容>

福祉、介護保険、保健、市立病院に関すること 教育に関すること 市民協働、コミュニティ、市の広聴に関すること 窓口サービスに関すること など

<委員名> 写真左から

池田光隆、藤岡和枝、◎北野聡子、川口 潤 ○くわはら健三郎、横田まさのり、田中こう 浅谷亜紀

◎は委員長、○は副委員長

# 広報広聴委員会

議会の広報活動、広聴活動を行います。 宝塚市議会基本条例に基づき設置されています。

# <主な活動>

議会報かけはしの編集、発行に関すること インターネット中継・録画配信に関すること 議会報告会・意見交換会の開催に関すること 議会ホームページの運用に関すること など

# <委員名>

◎中野 正、○横田まさのり、岩佐まさし 川口 潤、くわはら健三郎、寺本早苗 村松あんな、山本敬子

◎は委員長、○は副委員長

# 議会改革検討委員会

議会改革の取り組みを検証し継続させるため、宝塚市議会基本条例に基づき設置されています。

# <主な任務>

市議会基本条例の運用、検証、見直しに関すること

議会改革に関すること

# <委員名>

◎三宅浩二、○浅谷亜紀、大島淡紅子 北野聡子、くわはら健三郎、田中大志朗 となき正勝、藤岡和枝、村松あんな 山本敬子

◎は委員長、○は副委員長



# <主な担当内容>

道路、都市整備、市営住宅に関すること 消防、上下水道、ごみ施策、墓苑事業に関すること 産業振興に関すること 文化施策に関すること など

<委員名> 写真左から

大島淡紅子、〇山本敬子、たぶち静子 ◎江原和明、伊庭 聡、岩佐まさし、大川裕之

◎は委員長、○は副委員長

設

任

# 議会の役割と議員定数を考える

市民の皆さまも傍聴できます 申込不要

8月24日(水) 午後1時30分~3時30分 宝塚市議会 議場(宝塚市東洋町1-1)

○傍聴ご希望の方は、当日、直接、市議会傍聴席 (市役所4階)へお越しください。

議会事務局総務課 電話0797-77-2034



講師 廣瀬和彦

㈱地方議会総合研究所代表取締役 明治大学政治経済学部·明治大学 公共政策大学院講師

元全国市議会議長会法制参事

# 9 月定例会等の予定

		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	_			
8/31	水	議会運営委員会		30	金	本会議(一般質問)
9/1	木	本会議(提案理由説明)		10/3	月	本会議(一般質問・予備日)
5	月	総務常任委員会①+協議会		5	水	協議会+常任委員会③
6	火	文教生活常任委員会①+協議会		6	木	議会運営委員会
7	水	産業建設常任委員会①+協議会		7	金	本会議
8	木	総務常任委員会②		11	月	本会議(予備日)
9	金	文教生活常任委員会②		21	金	決算特別委員会
12	月	産業建設常任委員会②		24	月	決算特別委員会
13	火	常任委員会②(予備日)		25	火	決算特別委員会
27	火	議会運営委員会		27	木	決算特別委員会
28	水	本会議 (一般質問)		28	金	決算特別委員会(総括)
29	木	本会議(一般質問)				

# 市議会 ホームページ

会議日程や議案審査の結果 等をご覧いただけます。ま た、本会議や委員会の会議 録検索もできます。

宝塚市議会 Q で検索

# インターネット 中継・録画配信

本会議の模様を動画で配信 しています。スマートフォ ン・タブレットでも視聴可 能です。

# Facebook

本会議や委員会の開催日程 のほか、議会報告会や意見 交換会など市議会主催イベ ントの情報をお知らせして います。フォローを お願いします。

# 83.5MHz FM宝塚

毎週2回(月・木)11時55 分から5分間、市議会の話 題をお届けしています。-般質問(録音)や議長イン タビューなども放送してい ます。

> が 卜

増

上え、

人

人が

した。

ŋ

モ n 0)

0

宅 非

に 接

17

る時

活

様式

は

ガラリ

と変

わ

口

禍

を

経

7

私

たち

※日程については変更する場合があります。

席2席、 本会議! 受付は、 手 聴 0797 福祉 席は 希 話 望 通 課 0) 訳 84 場 席 傍 方 気 市 要 は、 ル 聴 庁 **う** 約 席 舎 1 プ席 5 8 隨 入り 筆 4 車 0 碍 階 13 8 26 61 が 席 す あ

わりま )ます。 本会議 員 なたでも (会も議 議会 毒 スク着 本会議 にご協 染症拡. 傍聴 た、 に できま や委員 7 力 用 大防 開 面 を 検 催 0) お Ŀ 間 す 温

傍聴 0)

次号は、令和4年(2022年)12月1日発行予定です。

●最後までお読みいただき、ありがとう ございます。誌面へのご意見、ご感想 は、議会事務局までお気軽にお寄せく ださい。

宝塚市議会事務局 〒665-8665 宝塚市東洋町1番1号 TEL 0797-77-2168 (直通) FAX 0797-74-6902

●議会報「かけはし」は、すべての世帯 と事業所のポストに宅配でお届けして います。発行日を過ぎても届かない場 合は、下記へご連絡ください。

ジャパンメッセンジャーサービス㈱ フリーダイヤル 0120-240-324 (9時から19時まで)

議会の はみ せにな えるように。 分 りま 0 在り 'n 幸 h す。 る社へ んな多様 な違っ せ、 る 権利 方 会 価 誰 て当た は 値 ある 追 もが 性 観 岩佐 求して 新 を

61

編集後記

つ お 塚 かさら か 本 市 Ž 難 け 市 成 制 年 (は?  $\dot{O}$ 産 様 さ す。 れ 1 61 70 -ランド なれば幸甚で わ 未 性 0 し で 周 を反 年。 来を議論す 自 な 2 たが、 特 U が 0 41 身 کے 集 議 C 開 5 市 2 映 会とは  $\dot{O}$ 第 U Α 重 粛 ファミ 皆 得 時 ね  $\overline{\mathcal{O}}$ 歩 年 代 す。 弾 年 る さ る 7 2 は 構